

図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋

～図書館情報誌パララ～

P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

早春号 2024.2-3  
VOL.146

大野城まどかぴあ図書館

# 生活に音楽を

ふと耳にした音楽に元気をもらい、気持ちが明るくなることはありませんか？  
私たちの生活をあざやかにしてくれる音楽に関する本をご紹介します。



『老後とピアノ』  
稲垣 えみ子／著  
ポプラ社  
【 763.2 4 】

作者が 50 歳で早期退職して始めたのは、子供のころ嫌になって辞めたピアノ。奥深さにのめり込み練習に励むも指と腰は痛み、脳の老化も感じ…ピアノと向きあう中で気付いたものとは？歳を重ねてからの生き方を教えてくれる 1 冊です。



『拍手のルール』  
茂木 大輔／著  
中央公論新社  
【 760.6 モ 】

クラシックの楽しみ方が奏者の目線から綴られています。今拍手をして大丈夫？など、気になるけど人に聞けないことをおもしろおかしく解説。指揮者の役割や楽曲自体についても丁寧に説明があり、演奏会に行ってみようかな、という気持ちになります。



『蜜蜂と遠雷』  
恩田 陸／著  
幻冬舎  
【 F オン 】

ピアノコンクールを舞台に若手ピアニストが頂点を目指す物語。音楽そして自分自身と向き合い、互いに影響合いながら前に進んでいきます。作中の楽曲をまとめた CD(『蜜蜂と遠雷 ピアノ全集』【R4 ミ】)と合わせて、作品に浸るのもおすすめです。

## 耳で楽しむ 読書のススメ

長い文章を読むと疲れてしまう、何かしながら物語を楽しみたい、そんな方に朗読 CD がおすすめです。

人気エッセイ!



『私の気ままな老いたく』  
吉沢 久子／著  
小川 道子／朗読  
ことのは出版  
【 G1 3 】

作家の肉声!



『自作朗読の世界』  
北原 白秋ほか／朗読  
日本コロムビア  
【 G1 ジ 】



2023年

# 図書館へゆこう!!



「図書館へゆこう!!」では、たくさんの方々にご参加いただきました。各イベントの様子をご紹介します！

## 語りのおはなし会 「岩手の言葉で聴く賢治作品と昔話」

岩手の言葉のリズムに会場は一気に引き込まれ、賢治の世界にたつぷりと浸ったひと時でした。



## 夜空を見上げて ～自分だけのプラネタリウム～

天文ハウス TOMITA さんをお呼びして星のお話をさせていただきました。後半はオリジナルプラネタリウム作りに挑戦！



## 本で楽しむボードゲーム

お子様から大人まで幅広い年代の方にご参加をいただき、初めまして同士でもゲームの力で大変盛り上がっていました。



## 大人のためのバックヤード ツアー+ミニエコバッグ作り！



普段は入ることのできない図書館の裏側を見学後、絵本のカバーを使ったミニエコバッグを作成しました。



## 村上しいこ講演会 「本は心の架け橋」



ご自身の体験から本の持つ力についてお話いただきました。サイン会ではファンの方とにこやかに交流してくださいました。



## 図書館員のつぶやき

「図書館へゆこう!!」では、没後 90 年を迎えた宮沢賢治を取り上げ「宮沢賢治と星と本の旅」をテーマに、東北弁の語りのおはなし会、ワークショップや館内特集を行いました。私自身も宮沢賢治について学び直したのですが、創作者として表現者として多彩な魅力を持っていて知れば知るほど、はまってしまう自分がいました。賢治についての研究は、出身地の岩手を中心に現在も非常に盛んで新しい本も出版され続けています。研究者によって観点も様々でとても興味深く、学生時代は難解だと敬遠していたのですが、この企画を通して改めて「宮沢賢治」と出会うことができました。(T)

# こんなお尋ねがありました！

しらべものカウンターでは、皆さんの調べもののお手伝いをしています。  
どのようなお手伝いをしているのか、寄せられた質問と共にご紹介します。



Q1 インコの年齢が人間の何歳にあたるのか  
知りたい。

## 回答

- 『インコの気持ちと飼い方がわかる本』  
【646.8 イ】P62-63 の「インコの成長カレンダー」  
に、小型:生後5~8ヶ月、中型:生後6~10ヶ月  
のインコは人間の8~13歳ぐらいであると記載  
があります。
- 『幸せなインコの育て方・暮らし方』  
【646.8 イ】P40-41「インコの成長と発達」に  
記載があります。

Q1 大野城市の木・花は何か。また、その選定理由  
を知りたい。

## 回答

- 『大野城市史 下巻 近代現代』【CC 014.7 オ】  
P1381-1383「大野城市のみどりを守り育てる条例」に  
よって公募で決定されたことが経緯と共に記載されて  
います。
- 「大野城市ホームページ」  
“大野城市の緑のシンボルはクロガネモチとキキョウ  
(市の木・市の花)”の項に詳細な記載があります。

## しらべもののページはこちら



図書館 HP ではレファレンスデー  
タベース事例を検索できます。  
今回ご紹介した質問以外にも、様々  
な事例を紹介していますのでぜひ  
ご利用ください！

調べもの相談(レファレンス)  
Reference

## しらべものカウンターって どういう時に使えばいいの…？

「この作者の最新刊はある？」  
「CDの検索をしたい…」  
といった検索のお手伝いから  
「魚の鼻の穴はなんで4つあるの？」  
「昔の地図記号を知りたい」  
といった疑問の答えを探す  
お手伝いまで気軽に  
お尋ねください！



## 図書館カレンダー

■ 休館日



2月 February

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

3月 March

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

## としよかんのおはなし会

おひざでだっこ 毎週火曜日  
①10:15~10:30 ②10:45~11:00

- ◇ ぴよぴよのへや(0歳児向け)
- ◇ よちよちのへや(1・2歳児向け)

● わくわくおはなし会 毎週土曜日  
①10:30~11:00 ②11:15~11:45  
幼児~小学生向け

■ ひらめきデー  
①10:30~11:00 ②11:30~12:00

# お す す め の 本

## 『北欧こじらせ日記』

フィンランド1年生編』

週末北欧部 chika／著

世界文化ブックス

【L 293.8 チ】

シンプルでオシャレな暮らしのスタイルとして日本で人気  
が定着している北欧。本書はシリーズ 3 冊目となる、北欧好きを  
こじらせた著者が実際にフィンランドのヘルシンキに移住し、  
寿司職人として生活した 1 年間の綴ったコミックエッセイ日記で  
す。著者の奮闘記を通して、北欧の人々のキャリアバランス、  
生きることの捉え方などが、暖かいエピソードとともに伝わっ  
てきます。

『It is what it is.』—なるようになる。きつとうまくいく。その言葉  
を胸に、著者が素敵な生き方を自分自身で見つけていく姿を、  
自然と応援している自分に気付くはずです。世界で 1 番幸せな  
国、フィンランドの生活を疑似体験してみませんか。(T)

## 『花と樹木と日本人』

有岡 利幸／著

八坂書房

【653.2 ア】

木の文化といわれる日本には、様々な樹木が生息してい  
ます。その中で本書では梅・桜・杉・松・柳・樺・楓・藤と日本  
人の関係性を和歌や歴史を用いて紐解いています。

日本文化に馴染みの深い桜。文禄三年二月に豊臣秀吉  
は徳川家康をはじめ伊達政宗や前田利家など名立たるメン  
バーを引き連れて総勢 5000 人で吉野山の桜見物へ向かっ  
たことに、桜がいかに昔から愛され娯楽として親しまれてき  
たかが分かります。

日本人は花を愛でながら、梅の果実は梅干しへ、杉は建  
築資材として樹木を活用し生きてきました。樹木との強い繋  
がりが見える一冊です。(N)

## 『愛なき世界』

三浦 しをん／著

中央公論新社

【F 91】

洋食屋で働く藤丸陽太は、デリバリー先で出会った大学院生  
の本村紗英に恋をする。しかし、彼女は恋愛よりもシロイヌナズ  
ナ(植物)の研究に夢中だった。研究を理由にきっぱりとフラれ  
るも、彼女を通じて植物研究の世界を知っていく。

植物の魅力にとりつかれ、日夜研究を続ける研究者たち。ひ  
とつのことに没頭しその道をきわめる熱意には驚かされます。  
しかしながら、世間一般とは違う人生の歩み方に苦悩する一面  
もあり、人のように思考を持たない植物とは正反対に、登場人  
物たちは人間味あふれていて魅力的です。植物を中心に描か  
れる人々の愛に心があたたかくなります。(S)

ご来館の際は図書を入れるための袋(エコバッグなど)を  
ご持参いただけますよう、ご協力をお願いいたします。



みなさまの作品(イラスト、エッセイ、詩)、書評やパララへの要望  
など、お寄せください。郵送または館内のご意見箱へどうぞ。  
(作品返却、掲載予定のお返事はできません)

梅が香に

のつと日の出る

山路かな

芭蕉

『花と樹木と日本人』より



つどい・ふれあい・はばたく

大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人大野城まどかぴあ

816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号

TEL 092-586-4010

<http://www.madokapialibrary.jp/>



▲図書館 HP



Instagram 始めました! <onojo\_madokapia\_library>で検索!